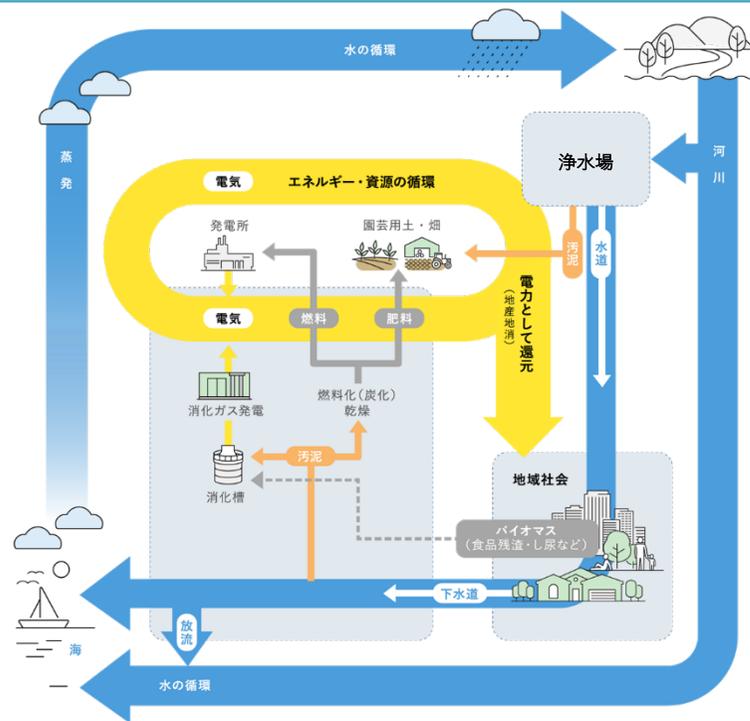


事業概要

水環境事業、バイオマス事業、
 廃棄物処理事業、計画、設計、建設、
 維持管理運営の総合エンジニアリング



部署

戦略企画部

所在地

〒104-0053
 東京都中央区晴海3-5-1

連絡先

(電話番号)03-5560-6540
 (E-mail)tsukishima_ppp@tsk-g.co.jp

環境省ローカルSDGs
を通じて、実現したい
社会像

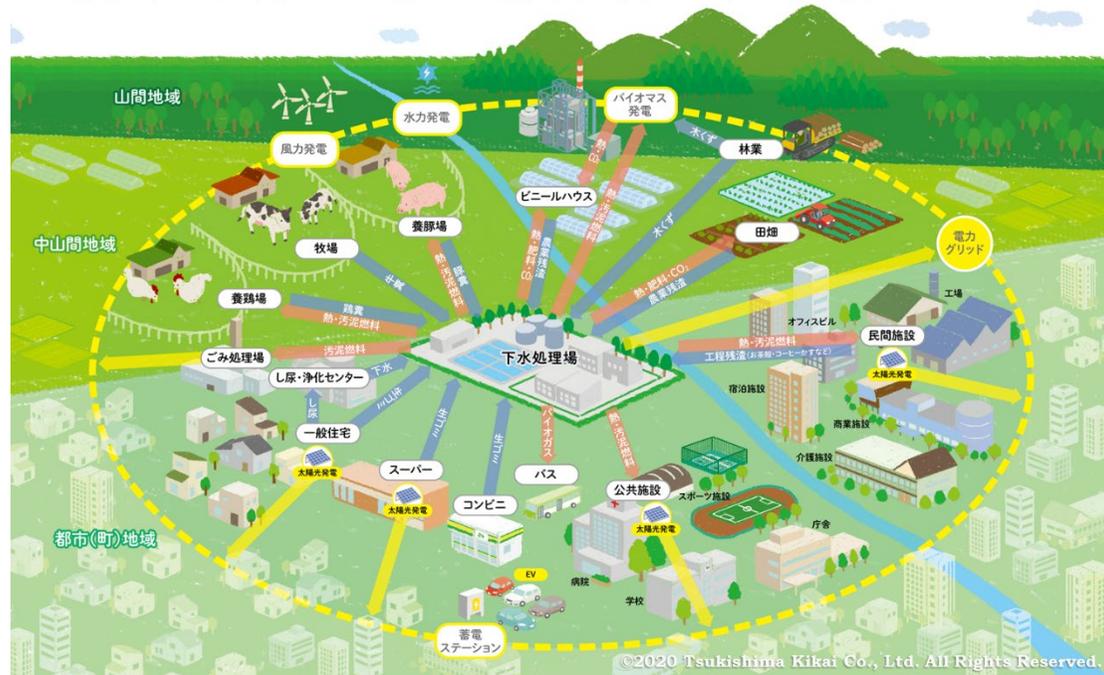
下水処理場を拠点に地域のWET系バイオマス(含水率約60%以上)を集約し、メタン発酵技術によるエネルギー利用や、乾燥技術を使った汚泥の有効利用(燃料化・肥料化)を行うことで環境性と経済性が両立する地域資源循環型の地域エネルギー事業を提供します。

【期待される効果】

- 焼却炉(クリーンセンター等)の負荷軽減
- 既存インフラの活用による高い経済性と下水処理場の民活(PPP事業)
- バイオガス、バイオマスの創エネによる脱炭素効果と安定電源の獲得
- バイオマス関連産業(農林水産業、廃棄物処理業)との相乗効果

地域資源循環エネルギープロジェクト(下水処理場のエネルギー拠点化)

私たちが目指すのは、既存の下水処理場に地域資源であるWET系バイオマス(含水率60%以上)を集約し、エネルギー利用することで資源が循環する持続可能な街づくりです。地域の様々なリソースと連携することで、脱炭素化社会、地域経済の活性、エネルギー強靱化に貢献します。



ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	分野	エネルギー／サーキュラーエコノミー バイオガス発電事業 24件(民設民営、FIT制度活用) 下水汚泥有効利用事業(燃料化・肥料化)10件(DBO/PFI) 鹿沼市との連携協定 鹿沼市と月島JFEアクアソリューション及びグループ会社であるサンエコサーマルでは連携協定を締結し、地域の未利用バイオマス(給食残渣などの事業系食品廃棄物)を下水処理場に集約し下水汚泥との混合消化によりバイオガス発電を行っています。発電で得た収益を連携協定内で分配することでそれぞれが得意分野を発揮し長期安定的な事業を実現しています。
	URL	https://www.tsk-g.co.jp/tech/water-environmental/
上記ソリューションを提供できる地域について	全国	